

eHomeCare 仕様詳細

eHomeCare は株式会社インテグリティ・ヘルスケアの「YaDoc」をベースに作動するプログラムです。より汎用的なツールである YaDoc Quick もご使用いただけます。

- 主な機能
- オンライン診療：予約・問診・決済
 - 疾患管理：各種バイタルサイン
生活記録のデータ
閾値設定と通知機能
患者データのトレンド参照
メモ
メッセージ



eHomeCare 動作環境

	医療機関	患者
OS	Windows : Windows 10以降 Mac : High Sierra、Mojave、Catalina、Big Sur	iOS : 15以上 Android : 7.0以上必須、8.0以上推奨
CPU	Core i3 以上推奨	
メモリ	4GB以上 (8GB以上を推奨)	
ブラウザ	Google Chrome 最新バージョン	
カメラ	解像度 (640×480) 以上 (PC内蔵カメラを推奨)	
ネットワーク	実効速度 2Mbps以上 (10Mbpsを推奨)	実効速度 2Mbps以上 (10Mbpsを推奨)

※ 最新の動作環境は担当者までご確認ください。
※ Androidのタブレット端末には対応しておりません。

上記の動作保証環境を満たしていても、機種によっては正常に動作しない場合がございます。当社で正常に動作しないことが確認できている機種は、以下の通りです。
らくらくスマートフォン、シンプルスマホ / iPod Touch / iPad mini / Microsoft Surface / Android Tablet全般 / (HUAWEI) Android Smartphone

YaDoc Quick 動作環境

	医療機関	患者
推奨システム要件	実効速度 2Mbps 以上 (10 Mbpsを推奨)	インターネット接続：Wi-Fi、モバイルデータ通信 4G以上を推奨
推奨オペレーティングシステム※	Mac OS / Windows	パソコン：Mac OS、Windows スマートフォン・タブレット：iOS、iPadOS、Android
推奨ブラウザ※	Mac OS : Chrome、Safari Windows : Chrome、Edge	Mac OS : Google Chrome、Safari iOS、iPadOS : Safari Windows : Chrome、Edge Android : Google Chrome
プロセッサおよびRAMの推奨要件	プロセッサ：デュアルコア2Ghz以上 (i3/i5/i7またはAMD相当) RAM：4GB以上	プロセッサ：デュアルコア2Ghz以上 (i3/i5/i7またはAMD相当) RAM：4GB以上

※ 最新の動作環境は担当者までご確認ください。
※ 最新バージョンでのご利用を推奨します。

eHomeCare WEBサイト <http://philips.to/ehomecare-catalogue>
QRコードからスマートフォン、タブレットでアクセス可能です。



販売業者 **株式会社フィリップス・ジャパン**
〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare
睡眠・呼吸製品のお問い合わせは地域の事業所まで
※各事業所の連絡先は以下のURLで公開しています
www.philips.co.jp/SRC-Office



© 2022 Koninklijke Philips N.V.
改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくはお近くの事業所までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V.またはその会社の商標または登録商標です。
PN 1147498 / 220401 R3-W



PHILIPS

Healthcare

eHomeCare

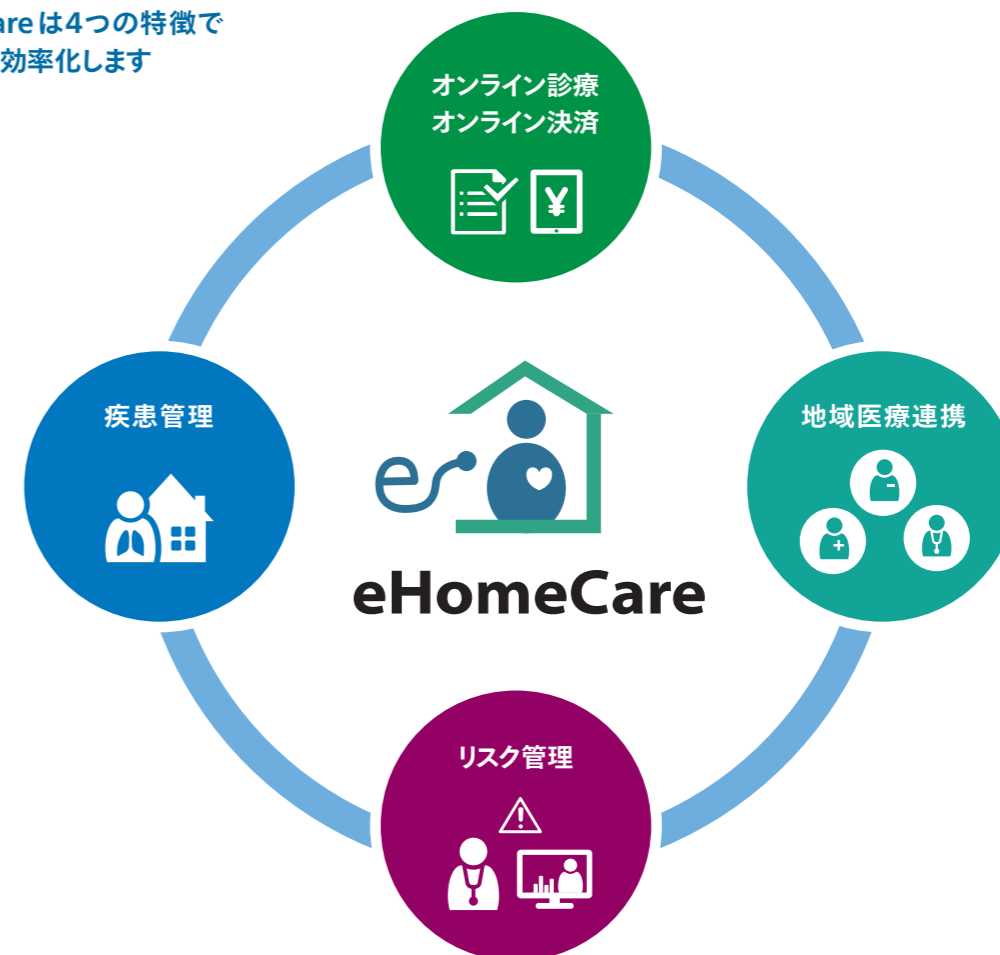
オンライン診療×疾患管理の組み合わせで在宅ケアの継続をサポート

New Normalに対応するフィリップスの新しい選択肢

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が蔓延するなか、「非接触」「非対面」で患者さんのケアを継続的に行うためのツールが注目されています。

フィリップスが提供するeHomeCareは、オンラインシステムを通じて医療機関と在宅患者さんのコミュニティ構築をサポートします。

eHomeCareは4つの特徴で在宅ケアを効率化します

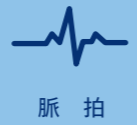
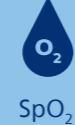


eHomeCare 4つの特徴

1. 疾患管理(患者モニタリング)による「見える化」

eHomeCareは患者さん一人ひとりが入力したバイタルサインや生活記録を集約することで、次回診療時までの空白の期間に患者さんがどのような状態であったかを見る化します。弊社ケア オークストレーターと組み合わせて治療器のデータも同時に管理が可能です。

疾患管理の
データ集約
機能



患者指導の
指針に

記録項目 (イメージ)

販売名: ケア オークストレーター
医療機器承認番号: 22900BZX00282000
管理医療機器/呼吸装置治療支援プログラム

ケア オークストレーター レポートの一例 (イメージ)

疾患管理による
指導の強化
治療方針決定の
サポート



在宅呼吸ケアをサポート

リスク管理による
受診勧奨
早期介入
増悪予防



通知 (イメージ)

3. バイタルサインの閾値設定と通知によるリスク管理

疾患管理と合わせて患者さんのリスクを検出する閾値を設定することができます。閾値を超過した場合、患者さんに通知を行うことができます。

閾値設定の
機能



各種バイタルサインへの
閾値設定



患者さんや任意の
関係者に通知

2. 簡便なオンライン診療で継続的なコミュニケーション

患者さんとコミュニケーションをとりたいときや患者さんの要望でオンライン診療を導入する際もすぐにリモートでのコミュニケーションを始めていただけます。また、感染症が疑われる患者さんの来院時にも活用可能です。

オンライン
診療の機能



予約



オンライン問診



ビデオ通話



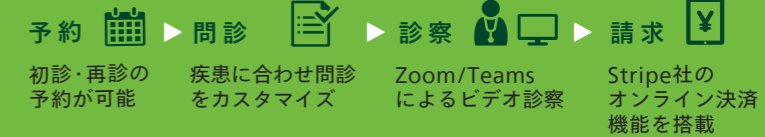
クレジット決済



メッセージ機能

オンライン診療による
非接触での感染拡大予防
クレジット決済による
収益性の維持

予約から決済までのフロー



* YaDoc Quickでは簡易的な問診は可能です。正式な問診をご使用の場合はeHomeCareと併用いただくことで可能です。

* クレジットカード決済以外に口座振り込み、対面時での支払いも選択可能です。

予約~請求が
スマートに

臨床情報に基づいた
他施設とのカンファ
多職種連携



4. 地域医療連携

病診連携や多職種連携を行う際のオンラインツールとしてご利用いただけます。疾患管理とあわせてより客観的なデータをもとに医療従事者のオンラインコミュニケーションを効率化します。

地域医療連携
の機能



画面共有



多人数参加のオンライン
ミーティング